



エレベーター設置予定のJR横芝駅

- 6月定例会・7月臨時会…………… 2～3P
- 一般質問…………… 4～10P
- 6月定例会及び7月臨時会の主な議決内容・議会ダイアリー …… 11P
- 編集後記…………… 12P



条例改正・補正予算など審議

令和2年6月定例会は、6月5日に招集され8日間の会期で開催されました。
 今定例会に提出された議案は、町長提出20議案と報告2件、議員提出1議案で
 いずれも慎重な審議が行われ、原案どおり可決・同意されました。
 また、6名の議員による一般質問、請願の審議等を行い、6月11日に閉会しま
 した。

議決結果 ≪6月定例会≫

賛成=○ 反対=● 欠席=欠 除籍=除

議案20件、発議1件、報告2件のうち、賛否が分かれた案件は2件でした。議案名中の「横芝光町」と「～について」は、省略表示しています。

議案 番号	議 案 名	議決 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
			小倉弘業	森川貴恵	印東彦治	秋鹿幹夫	宮園博香	山崎義貞	越川一雄	庄内賢一	鈴木和彦	鈴木輝男	川島仁	川島富士子	鈴木克征	鈴木唯夫	八角健一	川島勝美	
議案第1号	専決処分の承認を求めること(税条例等の一部を改正する条例の制定)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第2号	専決処分の承認を求めること(国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第3号	専決処分の承認を求めること(令和2年度一般会計補正予算(第1号))	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第4号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第5号	税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第6号	国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第7号	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第8号	附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第9号	重度心身障害者(児)の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第10号	介護保険条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第11号	令和2年度一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第12号	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第13号	令和2年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第14号	令和2年度東陽食肉センター特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第15号	令和2年度病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第16号	教育委員会委員の任命(半田 美智子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第17号	監査委員の選任(押尾 幹氏)	同意	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第18号	町民会館空調設備機能回復工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第19号	光B&G海洋センター修繕工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案第20号	町長等の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
発議第1号	議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
報告第1号	令和元年度一般会計繰越明許費繰越報告																		
報告第2号	令和元年度一般会計事故繰越し繰越報告																		

(注) 議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します。

議員提出議案

〔発議第1号〕

議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定

可決

新型コロナウイルス感染症対策の一助となるよう、議会の議員の議員報酬を減額するため制定。

◎削減期間

令和2年7月から9月までの3ヶ月間

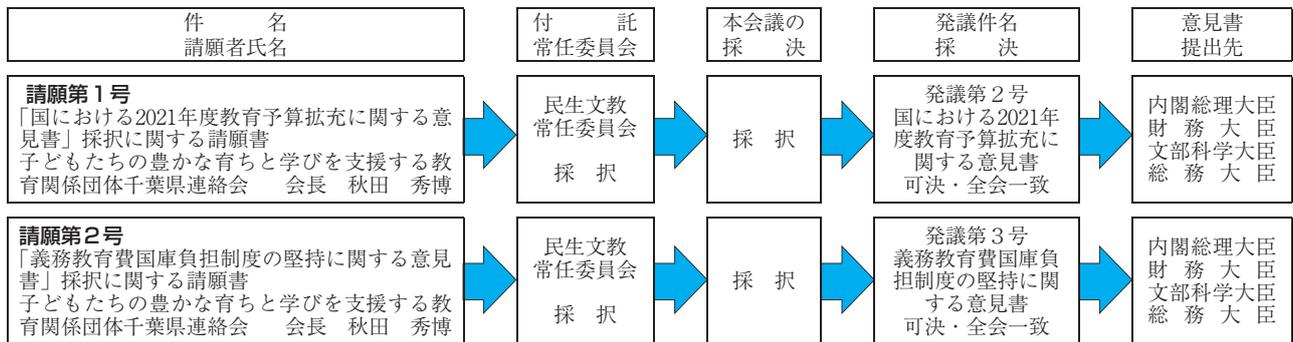
◎削減率

議員報酬を10%削減



請願2件を採択

6月定例会に提出された請願2件は、民生文教常任委員会へ付託され審査されました。結果は下記のとおりで、採択された意見書2件は議長名で各関係機関へ提出しました。



議案番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		小倉弘業	森川貴恵	印東彦治	秋鹿幹夫	宮園博香	山崎義貞	越川一雄	庄内賢一	鈴木和彦	鈴木輝男	川島 仁	川島富士子	鈴木克征	鈴木唯夫	八角健一	川島勝美
発議第2号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成=○ 反対=● ※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

7月臨時会

補正予算2議案を審議

令和2年7月臨時会は、7月13日に招集され1日の会期で開催されました。

今臨時会に提出された議案は、町長提出2議案と報告1件で、慎重な審議の結果、原案どおり可決されました。

議決結果 《7月臨時会》

賛成=○ 反対=● 欠席=欠 除籍=除

議案2件のうち、賛否が分かれた案件は1件でした。議案名中の「横芝光町」と「~について」は、省略表示しています。

議案番号	議 案 名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			小倉弘業	森川貴恵	印東彦治	秋鹿幹夫	宮園博香	山崎義貞	越川一雄	庄内賢一	鈴木和彦	鈴木輝男	川島 仁	川島富士子	鈴木克征	鈴木唯夫	八角健一	川島勝美
議案第1号	令和2年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和2年度病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	専決処分の報告(和解及び損害賠償額の決定)																	

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します。

横芝光町の ここが聞きたい！

6月定例会
一般質問

～ 6名の議員が登壇し、町政を問う～

登壇者と通告内容

小倉 弘業 議員・・・P5

- ◆新型コロナウイルスの対策について
- ◆災害対策について

宮菌 博香 議員・・・P8

- ◆「佐藤はるひこ後援会だより」のこれからの重点施策について
- ◆前回の公約で未達成の事項について
- ◆芝山鉄道の延伸について
- ◆財政調整基金の減少について
- ◆職員の削減について

川島富士子 議員・・・P6

- ◆町長の政治姿勢について
- ◆安全で安心なまちづくりについて

秋鹿 幹夫 議員・・・P9

- ◆成田空港機能強化に関する地域振興について
- ◆新型コロナウイルス対策について

森川 貴恵 議員・・・P7

- ◆新型コロナウイルス感染症に対する対応等について
- ◆町内の交通問題について

山崎 義貞 議員・・・P10

- ◆新型コロナウイルスから町民を守る取り組みについて
- ◆東陽食肉センターの今後の運営方針について
- ◆広報について

① 一般質問とは

町の行政全般について、執行機関に疑問点をただし見解を求めるものです。議会だよりに掲載される内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。掲載できなかった質問は、町ホームページからご覧いただけますので、ホームページ内の「議会会議録」よりご覧ください。

なお、会議録の掲載は、議会終了後約3ヶ月を要します。現在、令和2年3月議会定例会までご覧いただけます。



児童生徒にICT教育を



小倉弘業 議員

国の補助を視野に入れ前向きに対応

Q この度の新型コロナウイルスによる休校で、前例のない学習の遅れを取り戻すための対策は。

A 休校中は学習内容に準じた課題をワークシート形式で作成し、課題の配布、回収は分散登校時に行いました。その他、インターネットを利用して学ぶ「Eライブラリー」を活用しました。また、一人1台端末環境に向けて、国の補助金を視野に入れ前向きに対応してまいります。

Q 町独自の給付金を支給すること

A はできないのか
閣議決定された第2次補正予算



Q 東陽病院では、新型コロナウイルス感染症に対するような感染対策を執っているのか。

A 東陽病院では、院内感染防止のため、発熱者の外来診療を人間ドック用に増設し、外来から隔離した感染症診察室で、防護服を着用した医師、看護師が対応しています。また、入院患者様の対応につきましては、療養病棟の長期入院の患者様など、面会希望者と事前に面会時間を調整し対応しております。抗原検査については、当面はPCR検査を主に実施することとなっております。

Q 大型化している台風には、今までの基準を見直した万全の備えが必要ですが、町では台風や大雨に対する対策で、変更や強化した面はあるか。

A 国内の感染者が確認されて以降、感染拡大を防ぐため「3密」を避ける取り組みがされているところですが、これは災害時の避難所運営でも必要なことと認識しております。この他、受付での健康状態の確認により、できる限り避難スペースを分割、移動の動線を明確に分ける等、

Q 昨年12月の一般質問で提案した「災害時の高齢者などの要配慮者や避難行動要支援者の避難手段の一つ避難タクシー導入」の進捗状況は

A 県内では千葉市と市原市が取り組んでおり、市原市では、千葉県タクシー協会市原支部と平成24年6月に「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結し、昨年の台風19号の災害時、避難所の被災により避難者を安全な場所へ移動させる際に活用したとのことでした。広域的に大規模な災害が発生した場合、町職員は勿論のこと、自治会組織など避難支援機関だけでは十分な対応ができないことが想定されます。このようなことから、搬送者の対象、要配慮者への避難情報の伝達や自主避難の可否確認、タクシー事業者など様々な課題を整理し検討してまいります。

Q 昨年12月の一般質問で提案した「災害時の高齢者などの要配慮者や避難行動要支援者の避難手段の一つ避難タクシー導入」の進捗状況は

A 県内では千葉市と市原市が取り組んでおり、市原市では、千葉県タクシー協会市原支部と平成24年6月に「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結し、昨年の台風19号の災害時、避難所の被災により避難者を安全な場所へ移動させる際に活用したとのことでした。広域的に大規模な災害が発生した場合、町職員は勿論のこと、自治会組織など避難支援機関だけでは十分な対応ができないことが想定されます。このようなことから、搬送者の対象、要配慮者への避難情報の伝達や自主避難の可否確認、タクシー事業者など様々な課題を整理し検討してまいります。

Q 昨年12月の一般質問で提案した「災害時の高齢者などの要配慮者や避難行動要支援者の避難手段の一つ避難タクシー導入」の進捗状況は

A 県内では千葉市と市原市が取り組んでおり、市原市では、千葉県タクシー協会市原支部と平成24年6月に「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結し、昨年の台風19号の災害時、避難所の被災により避難者を安全な場所へ移動させる際に活用したとのことでした。広域的に大規模な災害が発生した場合、町職員は勿論のこと、自治会組織など避難支援機関だけでは十分な対応ができないことが想定されます。このようなことから、搬送者の対象、要配慮者への避難情報の伝達や自主避難の可否確認、タクシー事業者など様々な課題を整理し検討してまいります。

Q 新型コロナウイルスによる感染が心配される中、災害により避難所に避難した場合の感染予防策は。

A 国内の感染者が確認されて以降、感染拡大を防ぐため「3密」を避ける取り組みがされているところですが、これは災害時の避難所運営でも必要なことと認識しております。この他、受付での健康状態の確認により、できる限り避難スペースを分割、移動の動線を明確に分ける等、

Q 昨年12月の一般質問で提案した「災害時の高齢者などの要配慮者や避難行動要支援者の避難手段の一つ避難タクシー導入」の進捗状況は

A 県内では千葉市と市原市が取り組んでおり、市原市では、千葉県タクシー協会市原支部と平成24年6月に「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結し、昨年の台風19号の災害時、避難所の被災により避難者を安全な場所へ移動させる際に活用したとのことでした。広域的に大規模な災害が発生した場合、町職員は勿論のこと、自治会組織など避難支援機関だけでは十分な対応ができないことが想定されます。このようなことから、搬送者の対象、要配慮者への避難情報の伝達や自主避難の可否確認、タクシー事業者など様々な課題を整理し検討してまいります。

Q 昨年12月の一般質問で提案した「災害時の高齢者などの要配慮者や避難行動要支援者の避難手段の一つ避難タクシー導入」の進捗状況は

A 県内では千葉市と市原市が取り組んでおり、市原市では、千葉県タクシー協会市原支部と平成24年6月に「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結し、昨年の台風19号の災害時、避難所の被災により避難者を安全な場所へ移動させる際に活用したとのことでした。広域的に大規模な災害が発生した場合、町職員は勿論のこと、自治会組織など避難支援機関だけでは十分な対応ができないことが想定されます。このようなことから、搬送者の対象、要配慮者への避難情報の伝達や自主避難の可否確認、タクシー事業者など様々な課題を整理し検討してまいります。

Q 昨年12月の一般質問で提案した「災害時の高齢者などの要配慮者や避難行動要支援者の避難手段の一つ避難タクシー導入」の進捗状況は

A 県内では千葉市と市原市が取り組んでおり、市原市では、千葉県タクシー協会市原支部と平成24年6月に「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結し、昨年の台風19号の災害時、避難所の被災により避難者を安全な場所へ移動させる際に活用したとのことでした。広域的に大規模な災害が発生した場合、町職員は勿論のこと、自治会組織など避難支援機関だけでは十分な対応ができないことが想定されます。このようなことから、搬送者の対象、要配慮者への避難情報の伝達や自主避難の可否確認、タクシー事業者など様々な課題を整理し検討してまいります。

一般質問

横芝駅のエレベーター設置は

今年度、詳細設計を実施

Q 小中学校体育館の冷房設備設置は

A 屋内運動場(体育館)は、日常的な体育学習は勿論のこと、朝会活動、集会活動、音楽活動、運動部活動、文化部活動など児童生徒の多くが活動する場所であり、空調の設置は、猛暑の影響による熱中症などの健康被害防止を図るためには大変重要です。また、地域の各種活動の拠点のほか、災害発生時には指定避難所として多くの地域住民を長期間受け入れることが想定され、良好な生活環境の確保が求められます。このようなことから屋内運動場(体育館)の冷房設備につ

いては、本年、町内小中学校何れかを選定し、メーカによる実演(デモンストレーション)を行うべく、現在、日程調整を行っております。今後、実演による結果を参考に、費用対効果を含めた調査研究を行ってまいります。



▲日吉小学校体育館

Q 横芝駅のバリアフリー化(エレベーター設置)は

A

JR東日本から、横芝駅は1日の利用者数が3千人未満の駅であっても利用者の実態等を踏まえ、設置に向けて前向きに検討する、との回答をいただいております。いよいよ今年度、JR東日本にエレベーター設置に向けた詳細設計を実施していただく見込みとなりました。

Q

導入を

スクールバスの位置情報通知システムの

A 通常運行時等においてバス停まで保護者が送迎されている児童も多く、定時での運行についても道路状況や乗降の人数によって発着時刻の変動があ



川島 富士子 議員

ることから、近隣市町において、位置情報システムを導入した運行を実施している自治体もあり、より安心な運行体制を整えております。当町のスクールバス運行の位置情報システムについては、利用する児童、保護者の安心や利便性の向上、また、運行管理する側の管理体制の向上にも繋がると考えられるため、導入している自治体の事例を参考に、



▲スクールバス

より安全で安心な運行体制に有効な手段を調査・研究してまいります。

※その他の質問

◎町長の政治姿勢について

- ・防災拠点の整備は
- ・駅前交差点および町道1・14号線(長塚)の整備は
- ・町立保育所の再編・統廃合は



◎安全で安心なまちづくりについて

- ・県道横芝下総線バイパス開通に伴う事故多発対策を
- ・本町における新型コロナウイルス感染症対策は(町内における実情と課題は)児童生徒への対応は(今後の取り組みは)



森川 貴恵 議員

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者への町独自の支援策は

地方創生臨時交付金を活用し 追加の経済対策を検討していく



小中学校の休業明けの計画は



各教科の年間指導計画を見直し、授業時数の確保、行事の精選と安全を確保した実施方法などの検討を進めていきます。授業時数の確保については、県民の日の登校、夏季休業期間を8月1日から19日までに短縮、町合同音楽祭の中止、小学校の陸上競技大会や体操競技大会の中止等で対応していく予定としています。重ねて国・県の動向を注視し、町教育委員会・各小中学校が一丸となり安全を確保した上での学習の保証に努めてまいります。



新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農工商業者への対応は



国の持続化給付金の受付開始と

併せて5月2日と3日に、商工会で休日相談会を開催しました。今後の支援策として、国の持続化給付金の交付対象者に対して一律10万円を上乗せ支給する「中小企業支援金」を創設しました。国から交付決定を受けているため、町では審査に時間を要することなく迅速な支援ができることを考えています。また、国の第2次補正予算案で追加交付される予定の地方創生臨時交付金を活用し、追加の経済対策についても検討してまいります。



▲循環バス横芝光号



町内循環バスの日曜日運行を



6月議会定例会へ、町に適した持続可能なより良い公共交通網を実現するため、利用実態、住民ニーズ等の把握を目的とした基礎調査等を行うべく、関係経費を計上した補正予算案を提出しました。その調査結果を踏まえ、来年度には今後国・県の交通補助金を受けるための要件になると見込まれる「公共交通網形成計画」の策定に取り組んでいきたいと考えています。町内循環バスの日曜日運行については、そのスケジュールの中で論点の一つとして検討してまいります。



千葉県自転車条例の啓発を



千葉県自転車条例は、自転車の安全で適正な利用を促進するため、平成29年4月1日に施行されました。町では、山武警察署や交通安全協会等と連携し、小中学校で開催する交通安全教室や高齢者の集う各種行事の開催時に、交通规则とマナー、ヘルメットの着用、タイヤの空気圧やブレーキ等の点検・整備、反射器材の取り付け、自転車保険の加入等、いわゆる「ちばサイクルール」の周知啓発活動を行っています。その他、四季の交通安全週間に合わせて、交通安全指導員による街頭啓発、町広報紙への掲載、防災行政無線、町ホームページ、ツイッター等の周知啓発も行ってまいります。

一般質問

芝山鉄道の延伸なくして 町の将来は考えられない

芝山鉄道延伸連絡協議会で

意見交換を行い意識の醸成を図る



宮 蘭 博 香 議員



芝山鉄道の延伸は、
当町の未来に大きく
左右する問題であり、最後
のチャンスだと思えます。

まず、町が栄えるには公共
交通が充実していなければ
なりません。そのための第
一交通手段としては鉄道で
す。その交通手段を補うも
のとして、バス等があるも
のだと思えます。国・千葉
県及びNAA（成田国際空
港株式会社）は、国際競争
に勝ち抜くために成田国際
空港はハブ空港として、日
本の空の表玄関として発
展させると説明していま
す。そして、今回の周辺対
策により空港南側地域が成
田国際空港と共生共栄して
いかなければならないとも

説明されています。一般常
識からして、国際競争に勝
つだとか、ハブ空港にする
だとかと説明した場合、鉄
道という交通アクセスを考
えないのはおかしいと思
います。また、千葉県にお
いては、外国人観光客を視野
に入れた観光県を目指すこ
とにしているのですから鉄道
という交通アクセスは必須
条件だと思えます。以上の
ようなことから町の将来を
踏まえ、町長には声を大に
して国・千葉県及びNAA
に猛アタックしていただき
たいと思えますが、町長
の考えをお伺いするもので
す。



「成田空港の更なる
機能強化」に関する

議論が本格化した平成29年
2月6日に、当町が要望事
項として掲げた8項目の中
の一つであり、その後も要
望を続けています。芝山鉄
道延伸の実現に当たっては、
何よりその必要性、経費負
担やルートについて、関係
する市町やNAAとの合意
形成が必要であります。率
直に申し上げて、現在のこ
ろ関係機関の中で延伸に
対する意識の温度差がある
と思われることから、今後
も芝山町・山武市・当町で
構成されている芝山鉄道延
伸連絡協議会などで意見交
換を行い、意識の醸成を
図っていきたくと考えてお
ります。



下総線バイパスは、
議会議員全員協議会
でも申し上げましたように
開通してから事故が多発し
ていますので、改めて安全
対策をお願いします。また、
中学生の通学路にもなって
いますが、集落の切れ目か
ら坂田池信号機までの間、
照明が一つもなく非常に暗
い状況になっています。農
作物に被害を与えないよう
に工夫していただき、子供



▲下総線バイパス交差点

たちを始め通行する皆さん
の安全対策と防犯対策を踏
まえた照明灯の設置をお伺
いします。



町といたしましては、
信号機による交通規
制になるように引き続き要
望してまいります。道路照
明につきましても、道路管
理者の山武土木事務所と町
関係部署で協議してまいり
ます。

※その他の質問

- ◎「佐藤はるひこ後援会だより」のこれからの重点施策について
- ・防災拠点の整備についての具体的な内容について
- ・成田空港関連の企業誘致・雇用創設について
- ・具体的な進め方について
- ・観光立町の推進についての具体的な進め方について
- ・道路整備について（町道I・14号線・I・8号線・I・10号線・I・18号線）
- ◎前回の公約で未達成の事項について
- ・当初予算10億円削減に向けた取り組みについて
- ・産直交流施設（道の駅）の建設について
- ・横芝光IC周辺開発促進事業の計画づくりについて
- ・旧横芝中跡地の活用について
- ◎財政調整基金の減少について
- ◎職員の削減について

と畜場再編計画の前進を図るべき

関係機関へ前進に向け

強く働きかけていきたい



山崎 義貞 議員

Q 東陽食肉センターの処理頭数減少による、

町営からの撤退はあり得るのか。

A 公営での使用料のみによる運営は大変厳しい状況であり、今後の方向性として、選択肢の一つとしては考えられます。東陽食肉センターをどのよう



▲東陽食肉センター

い、候補地、再編後の経営形態について検討してまいりました。今年度も引き続き整備費等を加えて検討する予定となっております。千葉県と畜場協会会長として、また東陽食肉センターの施設の老朽化、運営面からも前進に向けて、他のと畜場と協議を行っております。県内と畜

A 今年度については、3月からの臨時休校により、学校を通じての申請書類配布ができなかったことから、教育委員会から直接制度の周知や申請書類を保護者あてに送付し、分散登校時に提出していただくようお願いしているところであります。また、国から学校再開時に再度制度の周知を図ること、家庭や学校の状況により、やむを得ず市町村における申請期

A 発行延期を行政総務員にお知らせした4月20日は、東陽病院で3件の感染者が発生し、積極的にPCR検査を継続していた時であり、今後の感染拡大が最も危惧された時期でもありました。4月21日が広報発行を判断する最終期限であったことから、発行を延期する判断をしたもので、やむを得ない判断だったと考えております。

Q 千葉県食肉流通合理化計画書が平成23年

度から10年も経つのに一向に

道筋が見えない食肉センターの再編計画問題を、と畜場協会会長として計画の前進を図る役目があるのではないか。

A 千葉県食肉流通協議会において協議を行

場、千葉県畜産課、食肉流通協議会など、関係機関へ前進に向け強く働きかけていきたいと考えております。

Q 就学援助の申し込み申請を再度周知し、

内容の充実を図る考えは。



▶ 広報よこしばひかり 5月・6月合併号

6月定例会での主な議決内容 (町長提出議案)

◆議案第3号 **可決**
専決処分の承認を求めること(令和2年度一般会計補正予算(第1号))

◎特別定額給付金給付事業
2,370,644千円
※令和2年4月27日で、町の住民基本台帳に記録されている方へ対象者1人につき10万円を給付。

◆議案第11号 **可決**
令和2年度一般会計補正予算(第2号)

【主な事業】
◎騒音地区補助金(税軽減分)事業
83,278千円

◎子育て世帯への臨時特別給付金事業
26,379千円

※児童手当を受給する世帯へ児童1人当たり1万円を給付。

◎子育て世帯応援給付金事業(臨時交付金)
60,838千円

※令和2年4月30日時点で町の住民基本台帳に記録されている平成14年4月2日から令和2年3月31日生まれの児童に対し、1人当たり2万円を給付。



◎中小企業支援金事業(臨時交付金)
50,400千円

※国の持続化給付金を受給した町内の中小法人と個人事業者に対し、1事業者へ10万円を給付。

◆議案第20号 **可決**
町長等の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定

※新型コロナウイルス感染症対策の一助となるよう、町長の給料を減額するため、横芝光町長等の給料の特例に関する条例の一部を改正。

○削減期間
令和2年7月から9月までの3ヶ月間
○削減率
町長の給料を20%削減

※()は担当課
《各給付金の申請期限》
・特別定額給付金(企画空港課)
令和2年8月19日(水)まで
・子育て世帯への臨時特別給付金及び子育て世帯応援給付金(健康こども課)
令和2年10月30日(金)まで
・中小企業支援金(産業課)
令和3年2月26日(金)まで
※詳しくは、各担当課へお問い合わせください。

7月臨時会での 主な議決内容 (町長提出議案)

◆議案第1号 **可決**
令和2年度一般会計補正予算(第3号)

【主な事業】
◎生活応援給付金給付事業
100,408千円

◎中小企業支援金事業
81,226千円

◎プレミアム付応援チケット発行事業
24,900千円

◎GIGAスクール構想環境整備事業
209,771千円

◆議案第2号 **可決**
令和2年度病院会計補正予算(第2号)

新型コロナウイルス感染症対応に係る職員の特殊勤務手当に要する経費
3,600千円

議会ダイアリー

6月

5日・6月議会定例会

10日・6月議会定例会(1日目)

11日・6月議会定例会(2日目)

18日・広報委員会(3日目)

22日・移住・定住推進協議会

23日・例月出納検査
・公共交通会議

29日・まち・ひと・しごと創生会議及び分科会

30日・匝瑳市横芝光町消防組合議会全員協議会及び令和2年6月臨時会

・成田国際空港騒音対策委員会山武・横芝光地区部会

7月

6日・まち・ひと・しごと創生会議分科会

9日・議会運営委員会
・介護保険運営協議会

13日・匝瑳市ほか二町環境衛生組合令和元年度一般会計決算監査及び例月出納検査

・7月議会臨時会

14日・広報委員会

20日・例月出納検査
・広報委員会

6月定例会及び7月臨時会

▶6月定例会



◀7月臨時会



▶6月定例会(傍聴)



6月定例会、7月臨時会は、「3密」等为了避免のために会場を変更しました。また、6月定例会は、傍聴席を会場内に設けられなかったためロビーにモニターを置くなど新型コロナウイルス感染対策に取り組み何れも今まで通り実施することができました。

9月定例会及び定例会の傍聴について

9月定例会は、9月上旬から本会議場で開催する予定です。議会開会中は、議会を傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴を制限させていただく場合がありますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、9月定例会の日程及び傍聴についての詳細は、決定次第、防災行政無線及び町ホームページでお知らせいたします。

編集後記

夏の暑さ厳しき折、町民の皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月議会定例会は町民会館大ホール、7月議会臨時会は文化会館集會室に変更して行いました。

また、3月から行われる予定の町行事は、中止及び延期となりました。例年行われている屋形海水浴場の開設も取り止め、さらに、町民体育祭・産業まつりにおいては、昨年は大型台風の影響もあり、2年連続の中止となりました。来年はぜひ開催されることを楽しみにしております。

広報委員会と致しましては、議会活動を様々な角度からお伝えし、読者が増えるような「議会だより」になるように努力して参ります。

これからも、よろしくお願い致します。

広報委員会

委員長 鈴木 克征
副委員長 鈴木 和彦
委員 川島富士子
宮蘭 博香
秋鹿 幹夫
印東 彦治
森川 貴恵
小倉 弘業

鈴木 克征
鈴木 和彦
川島富士子
宮蘭 博香
秋鹿 幹夫
印東 彦治
森川 貴恵
小倉 弘業